

子供と女性の 犯罪被害防止

小さな手
みんなで守る 大きな目



環境浄化 花壇に花を植えたり、ポイ捨てや落書きのない住民の目が行き届いたきれいな街は犯罪者を遠ざけます。



地域住民で見守り活動

登下校中などに子供達と地域住民があいさつや会話することで信頼関係を築き、不審者(車等)が近づく隙を与えないように、水やり・清掃の時間や買い物に行く時間を登下校に合わせてみましょう。



★優良防犯ブザーを必ず 持たせて活用しよう!!

防犯ブザーは、もしもの時にすぐに活用できるように、カバンなどの手の届くところにつけましょう。



地域の方で広報啓発活動

防犯教室などには、子供といっしょに保護者も参加し、防犯意識を高めましょう。



家族の間で合言葉を決めよう

日頃から家族間でコミュニケーションを取り、電話口での合言葉やルールを決めて未然に被害を防ぎましょう。



振り込め詐欺防止

オレオレと
言う子に聞こう 合言葉



不審な電話はすぐに通報

息子等の名前を騙り、「携帯電話の番号が変わった」「風邪をひいて声がおかしい」などの電話があったら、振り込め詐欺の可能性大。すぐに警察に通報してください。

絶対に騙されない人はいない

被害に遭われている方のほとんどが振り込め詐欺については知っていましたが、自分が被害に遭うとは思っていませんでした。過信せずあらかじめ最新の手法や防犯対策を知っておきましょう。



住宅を対象とした 侵入犯罪防止

見えています
防犯カメラと 地域の目



戸締りチェックを忘れずに

ほんの少し家を空ける場合でも必ず鍵を掛けましょう。



侵入者を防ぐ防犯カメラと地域の目

防犯カメラだけでなく、地域の方で協力して、不審者を見かけたら「なにか御用ですか」などと声を掛けましょう。